

**ご利用ください！**

- 技術相談、技術研修、共同研究など、何でもご相談ください。
- 各種技術研究会を組織して、技術の研鑽、技術開発、企業間連携に努めています。
- 開放研究室（企業が活用できるスペース）を準備しています。
- ホームページ、成果発表会や一般公開等による情報発信に努めています。

**機器・施設の利用**

産業技術センターでは、最新の設備機器を所有しています。詳しくは、お問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



**交通アクセス**



**<県外から>**

【航空機】	
東京-秋田	1時間5分
大阪-秋田	1時間20分
名古屋-秋田	1時間10分
札幌-秋田	55分
秋田空港-秋田駅	バスで40分
【新幹線こまち号】	
東京-秋田	3時間37分
仙台-秋田	2時間20分

**ご連絡先**

〒010-1623 秋田市新屋町字砂奴寄4-11 TEL 018-862-3414 FAX 018-865-3949

技術相談窓口（技術コーディネーター班メールアドレス）soudanshitu@rdc.pref.akita.jp

<http://www.rdc.pref.akita.jp>

改訂日：H30.9.21



**秋田県産業技術センター**  
Akita Industrial Technology Center



**あきたの成長5分野**



## 基本理念・ビジョン

秋田県産業技術センターは、秋田のものづくり企業の持続的な発展のため「技術ソリューションを提供する HUB 機関」を目指します。当センターは「人と人」「技術と技術」を繋ぎ、企業価値の向上を支援いたします。

実施に当たっては、4つの重点的な取り組みを推進して参ります。

- ① コア技術の高度化：  
あきたものづくり創生事業で行う研究開発を通して、当センターが保有するコア技術をより高度化し、県内企業に提供します。
- ② 共同研究：  
県内外の企業や大学等の研究機関と共同研究を積極的に行います。
- ③ 人材育成：  
デジタルものづくり設計技術者育成事業や出前講座の実施を通して、県内企業の人材育成を支援します。
- ④ 技術研究会活動：  
10の技術研究会活動を県内外の企業や大学等の研究機関と行いながら、研究会と研究会を繋ぎ、人と人の出会いの場を提供し、人的交流を促進します。

## あきたものづくり創生事業 — 秋田の強みを活かした技術開発で発展を —

### 秋田県産業の持続的な発展と雇用の確保のために

#### 1. 戦略的な研究開発

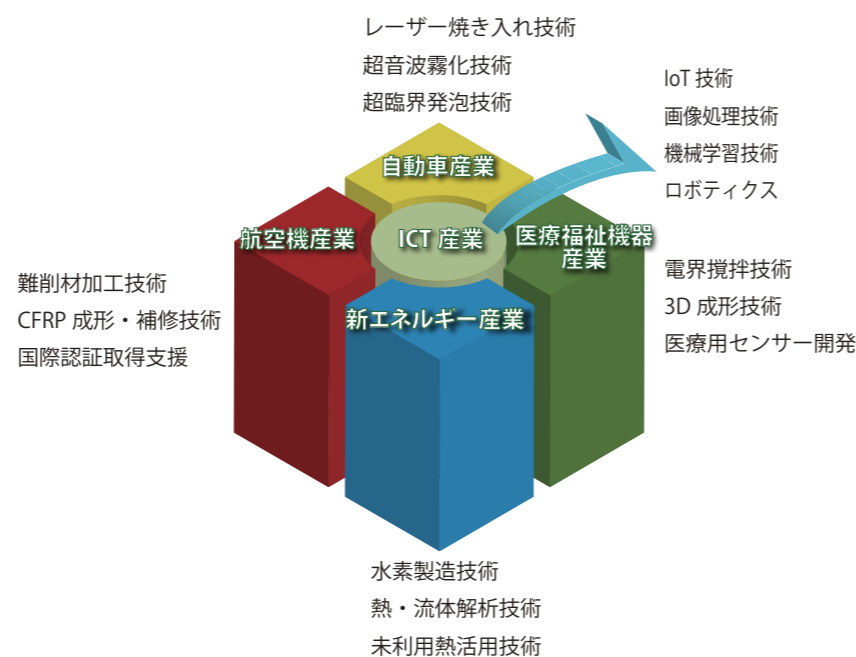
秋田県の「ふるさと秋田元気創造プラン」に基づき、工業技術に係わる研究開発ポテンシャルを結集して県内企業の活性化、雇用拡大を目指します。

具体的には、秋田県が向かうべき産業として設定している5つの成長分野（自動車・航空機・新エネルギー・医療福祉機器・ICT）を核に、研究開発活動を行います。

#### 2. 企業への戦略的・積極的なものづくり力向上支援

蓄積した研究成果や研究員の専門知識を活用し、企業の価値を高めるためのソリューションを含めた支援を行います。

具体的にはデジタルものづくり設計技術者育成や出前講座を通じた人材育成に力を注いでいます。



## 産業技術センターの要素技術

センターが持つ要素技術は、以下の通りです。これらについては専門の研究員を擁しており、皆様のご相談や質問にお答えするほか、共同研究や技術研修に対応するなど、企業支援の本県独自の高度な基盤技術の構築に取り組んでおります。是非、ご活用下さい。

### 【10の要素】

- ① 情報ネットワーク、画像処理
- ② センサー応用、計測制御、システム制御、機構構造解析、電気・電子回路、機械設計、  
環境試験（温湿差、振動、衝撃）
- ③ 分析、物性評価、非破壊検査
- ④ 無機材料、複合材料、機能材料、接合、焼結、表面処理
- ⑤ 精密測定、鋳造、金属材料、マイクロ・ナノ計測技術
- ⑥ 機械加工・熱処理、機能性流体、精密研磨・切削技術、摩擦・摩耗評価技術、材料評価
- ⑦ CAD/CAM/CAE、生産プロセス設計
- ⑧ 産業副産物、廃棄物リサイクル、成形加工、高分子材料
- ⑨ 表面・微小解析技術、光学物性解析、電気化学計測、磁性材料、セラミック材料
- ⑩ 高周波技術、デジタル回路技術、電磁場解析技術、信号処理技術、EMS（電磁環境適合性）評価



マイクロ波帯  
EMC スキャナ



免疫染色装置



点滴センサ

## 組織図

総務管理部	人事、予算執行、施設設備の維持管理などを行っています。
技術イノベーション部	技術コーディネート班を中心に企業の皆様と連携し、秋田の強みを活かした戦略的な技術開発を推進します。
先進プロセス開発部	医工連携、ロボティクス、3Dデジタルものづくり、電界砥粒制御技術、機械加工に関する技術開発及び技術支援を行っています。
素形材開発部	環境・省エネ・リサイクル、発電機構、再生可能エネルギー、輸送機向け材料等の複合材料に関する技術開発及び技術支援を行っています。
電子光応用開発部	IoT、AI、VR、光学デバイス等に関する技術開発及び技術支援を行っています。
先端機能素子開発部	セラミック材料、電界計測、無線給電等に関する技術開発及び技術支援を行っています。

## 具体的なサービスメニュー

センターでは、蓄積した研究成果や専門的知識、設備を活用し、企業価値の向上や生産性を高めるための解決策を含めた総合的な支援を行ないます。

- ・技術相談（無料・随時）
  - ・共同研究（有料・期間：半年～3年）
  - ・受託研究（有料・期間：半年～3年）
  - ・簡易受託研究（有料・期間：1日～1ヶ月）
  - ・トラブル解決の相談に乗ります。
  - ・企業とともに研究を行います。
  - ・企業に代わって研究を行います。
  - ・企業に代わって簡易的な研究（分析・計測など）を行います。
- \*期間は目安です。お申込、お問い合わせは「技術コーディネート班」までお願いします。